

2014年7月5日

中日新聞・津市民版

まん中広場交流イベント事業

ホ-回「ひろばdeグルメ」

美里の地ビール あす出店



NPO法人サルシカと美杉リゾートが協力して作った地ビール。6日のイベントでは出来たてを販売するー津市美杉町八知で

NPOが飲食イベントで

津市美里町を拠点に地域おこしに取り組む津市のNPO法人「サルシカ」が、美杉リゾート（津市美杉町八知）とともに、地元のみを使った地ビール作りに取り組んでいる。昨秋から仕込みをし、一部は既に瓶ビールとして販売。六日に津市大門のまん中広場で開かれる飲食イベント「ひろばdeグルメ」にも出店し、来場者に出来たてを味わってもらう。

（加藤弘二）

では「伊勢本街道麦酒」の銘柄で瓶ビールの販売をし、県が薦める「みえセレクション2014」にも選ばれている。

さまざまな食品移動

地ビールづくりは、ランドをつくらうと、トが提案した。サルシカと同じ中山間地で活動するオリジナルビールを力げ昨年、休耕田だった団体同士で新たなブを手掛ける美杉リゾートと美里町の田んぼで米作りを始めた。サルシカのメンバーがビアだるから注め、収穫し即で販売する。津（ツ）たキヌヒカ（二）にかけて二杯を飲んでもらおうと一原料に活杯目は六百円で、二杯の原料に活杯目は四百円にする（三）の麦芽に、杯目からは五百円。

かゆ状にしたサルシカ代表理事の奥田裕久さん（四）は「津にもおいしい地ビールが生まれていることを知ってもらい、美里の情報を発信したい」と話した。

出来上がったビールもつなげたい」と話している。

ひろばdeグルメは、ほんのりとした後味、津市NPOサポートセンターの主催で、午前九時から午後一時まで開催。小雨決行。